

次の等式を **X** について解きなさい。

次の式は、  
分母の最小公倍数をかける。

$$\begin{cases} x + y = 13 \\ \frac{x}{2} + \frac{y}{3} = 5 \end{cases}$$

$$\begin{cases} x - y = 4 \\ \frac{x}{3} + \frac{y}{4} = 6 \end{cases}$$

$$\begin{cases} \frac{x}{3} + \frac{y}{4} = 6 \\ \frac{x}{3} - \frac{y}{4} = 2 \end{cases}$$

$$\begin{cases} ax + by = 8 \\ bx - ay = 1 \end{cases}$$

の解が

$$x = 2, y = 1 \quad \text{であるとき,}$$

**a, b の値**を求めよ。

このQは数学テキスト2より

次の4つの方程式は**同じ解をもつ**。

このとき、**a, b の値**を求めよ。

$$2x + y = 14 \quad \text{①}$$

$$ax + by = 10 \quad \text{②}$$

$$3bx - ay = 34 \quad \text{③}$$

$$3x - y = 16 \quad \text{④}$$

この問題は、やっておけば簡単だが、  
初めてだと見当がつかない。

2元1次連立方程式を使って解きなさい。

2つの数がある。  
 その**和**は**5**、  
 その**差**は**1**である時の  
 2つの数を求めよ。

AとBの所持金を合わせて200円。  
 BはAより60円多い。  
 A、Bそれぞれの所持金を求めよ。

100円玉と10円玉、  
 合わせて**10枚**あり、  
 金額の合計は**460円**です。  
 それぞれの枚数を求めよ。

BはAより5cm長い。  
 AとBとの**和**は**25cm**である。  
 A、Bそれぞれの長さを求めよ。

大きい数の4倍と  
 小さい数との**和**は**43**。  
 大と小との**和**は**13**。  
 大小それぞれの数を求めよ。

3ケタの自然数  
**十の位**が**4**である  
**3ケタ**の自然数がある。  
 百の位の数と一の位の数を  
**入れ替えた数**は  
 元の数より**99**だけ小さい。  
 元の数を求めよ。

**2ケタ**の自然数がある。  
 各位の数の**和**は**6**で、  
 十の位の数と一の位の数とを  
**入れ替えた数**は、  
 元の数より**18**小さい。  
 元の数を求めよ。

2つの数がある。  
 その**和**は**-5**、  
 その**差**は**1**である時の  
 2つの数を求めよ。

可。

平均点の問題

あるクラス **35人** の数学のテストの  
 全体の平均点は **62点**、  
 男子の平均は **65点**、  
 女子の平均は **60点** であった、  
 男女の人数を求めよ。

平均の問題は  
 合計を知ることが大切です。  
 次の表の順で考えてみなさい。

|         | 男子  |   | 女子  |   | 計       |
|---------|-----|---|-----|---|---------|
| 人数      | x   | + | y   | = | 35      |
| 平均      | 65  |   | 60  |   | 62      |
| 合計      |     |   |     |   |         |
| 人数 × 平均 | 60x | + | 60y | = | 60 × 35 |
| 差       | 5x  |   |     | = |         |
|         | x   |   |     | = |         |
|         |     |   | y   | = |         |

{男子14人、女子21人}

上記の問題を  
 1元1次方程式で解いてみなさい。

|    | 男子 | 女子 | 計 |
|----|----|----|---|
| 人数 |    |    |   |
| 平均 |    |    |   |
| 合計 |    |    |   |

2元1次連立方程式で解くのと  
 どこが違ってどこが同じか  
 比べなさい。

2種類の金属A, Bがある。

A, Bの **1mあたり** の重さと値段は

下の表のとおりである。

|         | A   | B   |
|---------|-----|-----|
| 重さ (kg) | 2   | 3   |
| 値段 (円)  | 200 | 500 |

Aが1mあたり x kg、Bが1mあたり y kgとすると、

|         | A | B | A+B  |
|---------|---|---|------|
| 重さ (kg) |   |   | 22   |
| 値段 (円)  |   |   | 3000 |

A, Bそれぞれ何mあるかを求めよ。

峠を越えて行って帰ってきます。

登り道は時速 **3** km

下り道は時速 **5** kmで歩きます。

行きは **4** 時間 **32** 分、

帰りは **4** 時間ちょうどでした。

行きの登りは何kmですか。

長さ **200**m, 秒速 **30**mのA列車が  
 長さ **300**m, 秒速 **x** mのB列車が  
 出会ってから離れるまでの時間は  
**10** 秒でした。  
 B列車の秒速を求めなさい。

全体の道のりが **13**km。  
 初めの **x**km を時速 **2**km で進み、  
 残りの **y**km を時速 **3**km で進むと  
**5** 時間かかった。  
**x** と **y** の値を求めよ。

A地点からC地点まで **14** kmあります。  
 A地点からB地点まで時速 **4** kmで進み、  
 そこからC地点まで時速 **6** kmで進みました。  
 かかった時間は **3** 時間でした。  
 A地点からB地点まで何kmですか。

A地点からC地点までを  $x$  km  
 C地点からB地点までの  $y$  kmとすると

全体の道のりが **36**km。  
 初めの **x**km を時速 **3**km で進み、  
 残りの **y**km を時速 **4**km で進むと  
**10** 時間かかった。  
**x** と **y** の値を求めよ。